

学生アイデアを採用！熊本市西区と共同で 特産品ネーブルを使用した焼肉のたれを開発・販売

熊本学園大学経済学部経済学科境章(さかい・あきら)ゼミの学生が、熊本市西区と共同で開発した焼肉のたれ『味生池(あじうのいけ) 龍伝説のたれ』が、6月3日(水)から熊本市の鶴屋百貨店・熊本の特産品コーナー「ふるさと家」にて販売されます。

これは、ICTを活用した地域課題解決について研究する境ゼミが、熊本市西区池上校区の地域おこしグループ「味生池周辺エリア振興協議会」とともに、2019年7月に地域活性化をめざすプロジェクトとしてスタート。以前より、西区が抱える鳥獣被害の課題にジビエ(食用の野生鳥獣肉)としての活用を提言してきたゼミ生が同区に赴き、地元の農家などから地域の魅力についてヒアリングを重ね、特産品ネーブルを使い、ジビエも美味しく味わえる商品の開発を提案。調味料等の製造を行う株式会社クマシヨク産業(熊本市東区)の協力を得て、2020年2月に商品化が実現しました。



商品名は、同区にある国指定史跡・池辺寺跡が、そのほとりにあった溜池「味生池」にすむ龍を鎮めるために建立されたという伝説にちなんでつけられたもの。ネーブルは果汁だけでなく果皮も使用しており、にんにくや味噌、コチュジャンなどと合わせ、ピリとした甘辛だれをベースに柑橘の風味が鼻に抜ける爽やかな味わいです。ジビエなどの焼肉はもちろん、野菜炒めやハンバーグなど、さまざまな料理に合う渾身作となっています。

1本500円(350グラム入り/税抜)で、2月9日(日)には、池上小学校が開催するバザーで70本を試験販売し、好評を得ました。今回は、鶴屋百貨店で発売が決定し、さらに多くの消費者へ届くことが期待されます。

よろしければ取り上げていただきますよう、ご案内いたします。

取材ご希望の方は必ず事前にご一報いただきますようお願いいたします

<焼肉のたれ『龍伝説のたれ』鶴屋百貨店販売>

- 販売日 2020年6月3日(水)～
- 場所 鶴屋百貨店本館地下1階(熊本の特産品コーナー「ふるさと家」)
- 価格 1本500円(税抜)

本リリースについてのお問合せ

熊本学園大学 広報室 TEL: 096-364-8722 (直通) Mail: koho-kgu@kumagaku.ac.jp



熊本学園大学 プレスリリース等メディア情報一覧

<https://www.kumagaku.ac.jp/news/archives/category/media>